

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 化繊ノズル製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒715-0003 井原市東江原町838	
本票作成	部署名：品質・環境管理室				
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業		
事業の概要	繊維機械部品製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	東江原工場		井原市東江原町838	
	②	R&Dセンター		井原市東江原町838	
	③	西江原工場		井原市西江原町1749-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 22 年度)	(平成 27)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	4,595 t CO ₂	4,903 t CO ₂	4,365 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27)年度排出量
	①	東江原工場	4,018 t CO ₂
	②	R&Dセンター	671 t CO ₂
	③	西江原工場	214 t CO ₂
			t CO ₂
		t CO ₂	t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 23 年度 ～ 平成 27 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(27) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 6.9 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延床面積	原単位当たり排出量		
		基準年度	(27) 年度	目標年度
		0.363 t CO ₂ /(m ²)	0.388 t CO ₂ /(m ²)	0.345 t CO ₂ /(m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

全社的な取り組みにより、エネルギー使用率は減少しているはずであるが、結果的にエネルギー使用絶対量が増加した。この結果は、生産負荷状況に影響を受けていると考えられる。生産量に関する指数を用いて計算すると、基準年度(平成22年度)に比べ、平成27年度のエネルギー使用量は10%近く減少した結果となった。次回の計画の際は、「温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値」を検討する必要がある。

今後も生産負荷の増加に伴い、納期優先の対応となる為、計画的な省エネ対応は難しいが、継続して省エネに努め、目標達成を目指す。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を検討している。
- ・安全衛生委員会とISO事務局と協力して節電等の省エネに努めた。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(H27年度実施分) ・東江原工場 ・東江原工場 ・東江原工場 ・東江原工場 ・全社 (今後実施予定分) ・東江原工場 ・東江原工場 ・東江原工場 ・全社	(H27年度実施分) ・省エネタイプのエアコンの機種に更新した。(計3台) ・水銀灯→LED照明に変更(約60本) ・遮光ネットの設置 ・遮熱塗料の塗布 ・エアコン運転基準の厳守(再徹底)により、無駄な運転を削減した。 (今後実施予定分) ・省エネタイプのエアコンに更新(2~3台/年で計画) ・遮光ネットの設置(継続的に実施) ・遮熱塗料の塗布(継続的に実施) ・エアコン運転の運転基準の厳守

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ノーカーデーを8回/年実施した。
(環境負荷低減の意識付けとして継続する。)